

平成25年度「ふくしまど真ん中！元気プロジェクト」事業計画

平成25年10月21日現在

単位：千円

事業名	事業の概要	事業主体	実施時期	
観光素材の掘り起こし	石川地方観光資源調査・編集及び周遊マップ制作	石川地方町村広域連携事業（観光誘客）幹事会	25.10～26.3	
	花見回遊、いしかわ牛、狛犬めぐりなど石川地方5町村の周遊マップ制作			
「石背（いわせ）の国」 着地型観光基盤整備事業 （核となる人材養成）	○須賀川市、鏡石町、天栄村の民間の方々から「着地型観光推進員」を選任し、ワークショップを実施する。 ○地域の将来像とための課題を明確にした上で、着地型観光先進地（久留米まち旅博覧会）での受け入れ側のおもてなしを実際に学び、観光地域づくりのリーダー、核になる人材を養成する。	岩瀬地方広域観光連絡協議会	25.10～26.3	
観光素材の磨き上げ	阿武隈高原観光周遊コース及びおもてなしメニュー開発	阿武隈高原中部観光連絡協議会	25.9～26.3	
	「石背（いわせ）の国」 着地型観光基盤整備事業 （おもてなしメニュー開発）	岩瀬地方広域観光連絡協議会	25.10～26.3	
	石川地方観光ボランティアガイド募集及び養成	石川地方において地域住民から観光ボランティアガイドを募り、講習会等（3回程度）を開催する。	石川地方町村広域連携事業（観光誘客）幹事会	26.1～26.3
	「観光まちづくりワークショップ」によるおもてなしプログラム等の開発及びPR	地域が主体となったおもてなしプログラムの開発へ向けて、ワークショップを各3回程度開催する。ワークショップで作ったプログラムをPRする経費（パンフレット制作費等）も支援する。 ※採択団体：磐梯熱海温泉観光協会、クラブ自動車(株)	県観光交流課 県中地方振興局 郡山市	25.11～26.3
	三春のおもてなし体制づくり	三春町内の特産品売り場、駅待合室等への観光ブース設置、歓迎ディスプレイ（※今後検討予定）	三春町 県中地方振興局	26.1～26.3
	JR郡山駅でのおもてなし体制づくり	・JR郡山駅への観光PRブースの設置及び歓迎ディスプレイ（桜等装飾） ・フレDC期間中等、構成13市町村によるウェルカムキャンペーン（ご当地キャラ等のパフォーマンスなど）を実施するための検討、準備作業。 ・ノベルティ等の作成	福島県中部観光協議会	25.9～26.3
観光の核となる商品（目玉づくり）	郡山駅前での「おもてなし拠点」づくり	都市農村交流拠点として様々なネットワークと地域情報を蓄積してきた「まざっせプラザ」と協働し、フレDC、本DCへ向けた「おもてなし拠点」づくりに取り組む。	NPO法人 まざっせKORIYAMA 県中地方振興局	25.10～26.3
	石川地方の食材を活用した新たな「いしかわ郷土食」の展開	古殿町出身の「分とく山」野崎氏のアドバイスをいただきながら、石川地方の食材を活用した新たな「いしかわ郷土食」を開発する。 また、そのレシピを基に「いしかわ郷土食弁当」を創作し、春のDC期間中「花見弁当」としての販売を目指す。	石川地方町村広域連携事業（観光誘客）幹事会	26.1～26.3
	県中地域の食材を使った「ふくなくさすいーつ」の展開	県中地域の菓子業者の協力を得て、福島県産、県中地域産の農産物を使ったオリジナルスイーツ開発を進める。「幸福（ふく）」と「仲間（なか）」との意味を込めている。	県中農林事務所 県中地方振興局	25.4～26.3
	県中地域の食材を使った「（仮）うまさ発見中！ふくしまど真ん中弁当」の展開	様々な分野から「食」や「旅」にアンテナの高い20～50代の女性（想定）を募り、開発チームを立ち上げる。自由な発想でテーマ（例：花、美容、ヘルシーなど）を検討し、県中地域の食材を活用した駅弁のメニューを検討する。	県中農林事務所 県中地方振興局ほか	25.11～26.3
全国へ向けた魅力発信	県外イベント等での誘客促進	県外で開催される集客効果の高いイベント等において、「ふくしまど真ん中！」の魅力的な食と観光をPRし、観光誘客につなげる。PRグッズの配布、アンケート依頼などにより、可能な限り来場者の生の声を拾い上げる工夫をする。	県中地方振興局 福島県中部観光協議会 石川地方町村広域連携事業（観光誘客）幹事会 阿武隈高原中部観光連絡協議会	25.10～26.3 25.8～26.3 25.8～26.3
	「ふくしま七転び八起き観光キャラバン」での魅力発信	10/30に東京で開催されるフレDCへ向けた旅行会社説明会において、DC推進体制事務局として、県中地域の魅力をプレゼンテーションする。 また、フレDCへ向けて各市町村等が観光PR・商談コーナーに出展しそれぞれ魅力を発信する。	県中地方振興局	25.10～
	観光ガイドブックを活用した魅力発信事業	EI出版「福島本」（8万部発行予定）に須賀川市、鏡石町、天栄村の観光素材を掲載し、岩瀬地方全体として魅力を発信する。雑誌と異なり通年で全国の書店に並ぶため、PR効果が高い。	岩瀬地方広域観光連絡協議会	25.10～26.3
	テレビを活用した魅力発信事業	東京MXテレビ、ペイドパブリシティ（前編・後編の2回）による多様な視聴者層への働きかけ ※11月発信素材：浅川町、古殿町、郡山市	県中地方振興局 郡山商工会議所	25.10～26.3
		東京MXテレビ、ペイドパブリシティ（4回程度）による多様な視聴者層への働きかけ ※2月～3月発信素材：4月～フレDCに向けた盛り上げ		
		CS旅番組専用チャンネル等を活用した旅好き層への働きかけ ○1回4分程度のミニ番組での魅力発信（4協議会各1回） ○二次使用可能なPR用DVD制作（4協議会各1本）	県中地方振興局	25.9～26.3
	「ふくしまど真ん中・元気福島人ふれあいツアー」の実施 ～（仮称）ふくしまの「福」をつかむ旅～	・DCキャッチコピー「福が満開 福のしま。」を一足先に堪能していただく「フレDC」のPR企画としてモニターツアーを実施する。 ・ふくしまの「元気福島人」と交流していただきながら、「福」（長寿、縁結び、夫婦円満、宝、花、神秘など）を集めてもらうなど（予定）。 ・参加者には、プロジェクトで取り組んできた目玉商品を実際に試してもらい、生の反応を取組に生かす。	県中地方振興局 県中農林事務所	25.11～26.3